



No.24号

平成28年1月14日(木)那覇市立城北中学校発行

「自分や未来を変えることは出来る」 ～「いじめ」のない城北中学校を創ろう～

〔全校朝会校長講話より〕

今日は、皆さんに大切な2つのことをお話します。

一つ目は、カナダ出身のエリック・バーンという、精神科のお医者さんが言った「**過去や他人を変えることは出来ないが、自分や未来を変えることは出来る**」という言葉についてです。

「過去は変えられない」というのは、誰でも知っている事です。ですが私たちは、ついつい、今の自分の悩みを過去のせいにして、「あの時、こうしていれば」と嘆いたり、「あの時、こうしたからダメになった」と後悔したりしてしまいます。過去を振り返って反省し、現在に生かすことは、意味のあることですが、嘆いたり後悔してばかりでは、悩みは解決しません。過去は過去として整理し、今自分に何が出来るかを考え、前向きに生きていくことが大切だと、エリック・バーンは言っています。

「他人は変えられない」という部分ですが、これは「他人を変えることは出来ないから、人には何を言っても無駄」という意味ではありません。「あの人がこういう風になってくれさえすれば、私は楽になれるのに」とか、「私が辛いのは、あの人のせいだ」等と考えて、自分の悩みを人のせいにしても、何も解決しないという意味だと思えます。そして、他の人が変われば、自分が楽になると考え、他の人を無理やり変えようとしても、人は決して変わらないものです。

では、他人は絶対に変わらないのかと言えば、そうではありません。友達や家族との関係がうまくいかない時でも、相手を尊重して、相手を大切にしていけることが、相手との関係を変える近道です。自分が変わるように努力していたら、相手もそれにこたえてくれて、関係が良くなってくるこ

ともあります。

「過去」と「他人」は変えられません。でも、「未来」と「自分」は、自分の考えで、いくらでも良い方向に変えることが出来ます。これが、エリック・バーンが私たちに教えたかったことなのかもしれません。

受験生である3年生に置き換えて考えれば、今まで十分に勉強した人も、思うように勉強出来なかった人も、もう今の時点では、これまでのことをああだこうだと考えずに、今、このときから、これからの自分に何がプラスになるか、今日の行動一つ一つが自分の未来を創っているという思いを持って、何よりも自分自身のために、一日一日をしっかりと頑張ってもらいたいと思います。

2つ目は、「いじめ」についてです。生徒の皆さんの、健やかな成長を願う気持ちは、全ての保護者、教師、地域、共通の思いです。

「いじめ」は、人間の尊厳を傷つける卑劣な行為で、絶対にあってはならないことです。「いたづらや」「嫌がらせ」などの「いじめ」を見かけたり、話を聞いたりした時は、すぐに保護者や先生方に話して下さい。

皆さん一人一人が、これからの時代を担う大切な存在です。その皆さんが、安心して勉強やスポーツに打ち込める、城北中学校を共に創っていきましょう。

今日は、「過去や他人を変えることは出来ないが、自分や未来を変えることは出来る」ということと、「いじめのない城北中学校を創ろう」の2つのことを話しました。よりよい城北中にするために、みんなで力を合わせ頑張ってください。

君達は未来です なぜなら未来を創るのは君達だからです

学校評価報告③ ~アンケートへのご協力ありがとうございました~

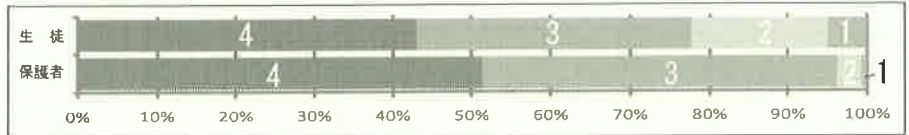
保護者の皆様には、城北中学校の教育活動に関するアンケートにご協力いただきありがとうございました。評価をいただいた項目について、実態を分析・把握し、工夫・改善に努め、なお一層教育活動の改善・充実を図ります。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

※ 関連する生徒アンケート結果を合わせ、4回に分けて記載いたします。

4 そう思う 3 ややそう思う 2 あまりそう思わない 1 そう思わない

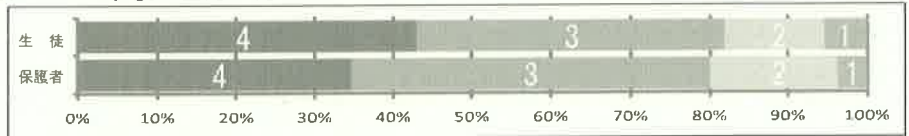
- 15 〔生徒〕 わたしは、かぜ、熱中症等の病気にかからぬよう体調管理を心がけている。
 〔保護者〕 子どもの体調管理（特に疾病予防）を日頃から心がけている。

	4	3	2	1
生徒	43.1%	34.7%	17.3%	4.8%
保護者	51.4%	44.9%	3.1%	0.6%



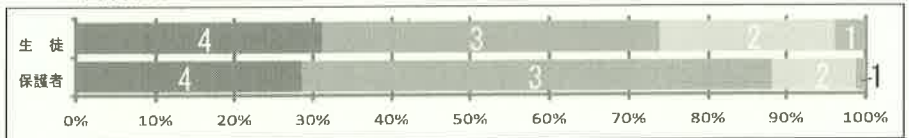
- 16 〔生徒〕 わたしは、体力テストの結果から、今後の自分が何を鍛えればいいのか（がんばればいいのか）わかる。
 〔保護者〕 子どもは自身の運動能力について今後の自分が何を鍛えればいいのか（がんばればいいのか）わかると思う。

	4	3	2	1
生徒	43.0%	38.9%	12.7%	5.3%
保護者	34.8%	45.2%	16.3%	3.7%



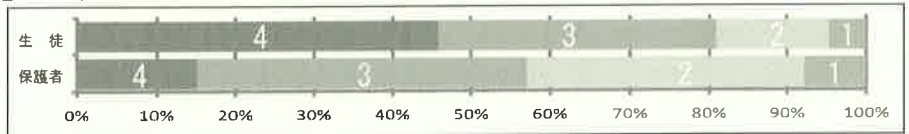
- 17 〔生徒〕 わたしは基本的な生活習慣（言葉づかい、マナー、学習時間、TV視聴時間等）が身につけている。
 〔保護者〕 子どもに基本的な生活習慣（あいさつ、早寝早起き、言葉づかい、マナー、家庭学習時間、TVの視聴時間等）が身につくよう指導している。

	4	3	2	1
生徒	31.1%	42.9%	22.2%	3.8%
保護者	28.5%	59.8%	10.5%	1.2%



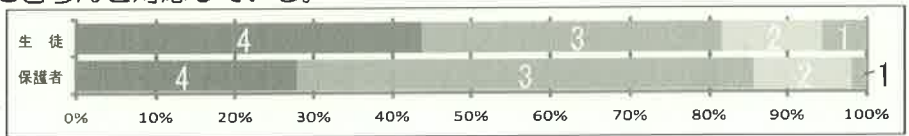
- 18 〔生徒〕 わたしは、自分の住んでいる地域が好きである。
 〔保護者〕 子どもに、地域行事等への積極的な参加を促している。

	4	3	2	1
生徒	45.8%	35.1%	14.5%	4.6%
保護者	15.2%	41.9%	35.1%	7.8%



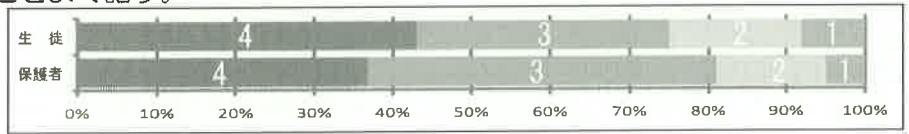
- 19 〔生徒〕 わたしには悩みの相談にのってくれる大人（保護者、教師、その他）がいる。
 〔保護者〕 子どもの悩み・相談にきちんと対応している。

	4	3	2	1
生徒	43.8%	37.9%	12.7%	5.6%
保護者	27.9%	57.9%	12.4%	1.9%



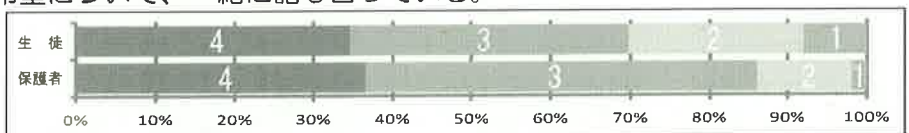
- 20 〔生徒〕 わたしは、保護者と学校生活のことをよく話す。
 〔保護者〕 子どもは、学校のことをよく話す。

	4	3	2	1
生徒	43.0%	32.1%	17.0%	7.9%
保護者	36.8%	44.3%	13.9%	5.0%



- 21 〔生徒〕 わたしは、保護者と自分の将来の夢や希望について一緒に話し合っている。
 〔保護者〕 子どもと将来の夢や希望について、一緒に話し合っている。

	4	3	2	1
生徒	34.6%	35.1%	22.4%	7.9%
保護者	36.5%	49.5%	12.1%	1.9%



子供達は、家庭でしつけ、学校で学び、地域で育てる